



今回WAKE SK8の魅力を教えてくれた黒川さん。お洒落で頼もしい人でした!!

WAKE 155 の魅力!!

沖縄の海を満喫!! エメラルド色の絨毯をWAKE SK8で滑る!!

WAKE SK8 の魅力!!



まずは砂浜で陸上トレーニングを開始!!



引っ張られる感覚と重心移動のタイミングを覚える。



水中で起き上がる感覚とタイミングも確認しておく。



準備が出来たらPWCIに乗ってポイントに出発!!



基本姿勢を思い出しながら、水面で準備を整える。



黒川さんのレッスン成果もあり、大成功だ!!

今回ご紹介するのは沖縄のエメラルドグリーンの海で楽しむ、WAKE SK8!! WAKE SK8を初めて見た方のために、簡単に説明すると、陸上のSK8 BOARDの水上版とも言えるもので、トリックをする時の感覚も驚く程似ているとのこと。今回取材に協力して頂いた黒川亮さんは沖縄在住の日本を代表するWAKE スケーターで、取材中には、遊び方に始まり、初挑戦する方への分かりやすいレクチャー等を見せて頂くことが出来た。黒川さんは根っからのマリンスポーツ好きで、話を聞けば聞く程、この遊びの魅力を実感する事が出来た。撮影を開始して、初めてWAKE SK8を見た時にWAKE BOARDとの違いを見つける事が出

来た。それは、足がフリーになっているということ。ビンディングが無いためWAKE BOARDではフォールしないような重心であってもWAKE SK8ではフォールしてしまうことがある。微妙な違いに思えるようだが、実はこの僅かな差というのがそれぞれの魅力であり、極めるためにしっかりと体で覚えておくべきことなのだ。必要なアイテムは、ライン、ハンドル、ボード、シューズがあり、ラインはビニールコーティングされている物がお勧めとのこと。その方が摩擦が少なく、手が痛くなりにくいのだ。そしてハンドルの太さは少し太めの方が、手に余計な力が入りすぎずに楽しむ事が出来るとのこと。今回そんなWAKE SK8を



取材協力:BRPジャパン(株) 神奈川県川崎市川崎区東田町8 TEL:044-200-1431 URL:www.brp-jp.com
 ホテル ムーンビーチ 沖縄県国頭郡恩納村字前兼久1203 TEL.098-965-1020 FAX.098-965-0555 http://www.moonbeach.co.jp
 オートヒラカワ 沖縄県うるま市栄野比770番地 TEL:098-972-6131 URL:http://www.auto-hirakawa.com/



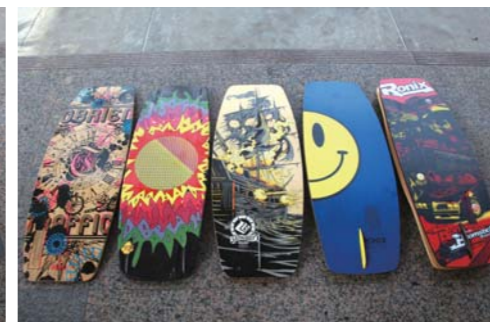
WAKE 155



希望小売価格:¥1,522,500
 (本体価格 ¥1,450,000+消費税)



WAKE SK8のボードにはビンディングが無い。



裏側はとてもお洒落なデザインで迷ってしまいそう!!



ラインとハンドル。ハンドルは少し太めがお勧めだ。



PWCの後ろにラインとハンドルをセット出来る。



今回大活躍したのはSEA-DOO WAKE 155。



取材場所は抜群の景観を誇るホテルムーンビーチ前。

満喫するために登場してくれたのがSEA-DOO WAKE 155だ。このPWCはSKIモードを搭載しており、これを駆使すると誰が操船しても安定したトローイングを可能としてくれる。他にもスキーパイロン、ボードラックといったウェイクスポーツを堪能するための装備を搭載している。実際にこのマシンが作り出す波はトローイングをより盛り上げてくれる非常に面白い波である。更に操船側に嬉しいことと言えば、やはりその抜群の乗り心地であると言える。アクセルを握ればスムーズで振動の少ない加速から始まり、ハンドルを切った時のレスポンスと切れ味は思わず走りだけを満喫してしまいたくってしまう程だ。そんなWAKE 155に乗ってWAKE SK8をトローイングすることで2つの遊び方が絶妙に融合して、マリネジャーの楽しさを何倍にもしてくれるのだ!!更にこのマシンの持つ機動力を駆使することで、簡単にコンディションの良い水面に移動する事が出来たり、浅瀬にも行けたり、更にはフォールしたライダーを素早くピックアップすることも出来てしまうのだ。この機動力を使う事で、遊びの時間もより効率的に使う事も出来て、ライダーの体力も十分に温存する事が出来るのだ。今回の取材では抜群に綺麗な沖縄の海の上を、万能PWCのWAKE 155でWAKE SK8をトローイングして遊ぶ魅力たっぷりのマリネジャーをご紹介します事が出来た!!